



物価高騰対策等

1,288 億円 追加補正



稲ライオンスクラブメンバーと楽しいクリスマス会福祉のつどいに参加

愛知県議会 12月定例会

12月18日に閉会した愛知県議会 12月定例会には、開会初日に提案された職員給与の引き上げなどの 195 億 4,000 万円の補正予算に加え、**1,288 億円の追加補正**も合わせた **12月定例会過去最大となる 1,484 億円**を可決する予定です。

追加補正の主なものは、物価高騰に対する引き続きの支援で、高等学校等奨学給付金制度の拡充、子ども食堂の食材費、特別支援学校等の給食費、LP ガス価格の軽減、プレミアム商品券等商店街支援、社会福祉施設、医療機関、私立学校、農林漁業者等、窯業・繊維事業者、

公共交通や貨物自動車運送業事業者の引き続きの支援です。また、新たなデジタル化への補助など中小企業等の賃上げ環境整備、医療機関経営支援事業補助金など医療・介護支援パッケージの推進などです。

財源内訳は国庫支出金 755 億円(うち重点支援地方交付金 312 億円)、県債 228 億円、繰越金 291 億円などです。そのほか全ての議案も可決・同意し、令和 6 年度決算については承認する予定です。また、鈴木は**議員定数等調査特別委員会副委員長**に選出される予定です。

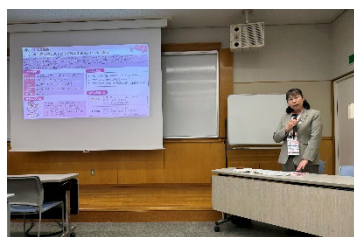
■アジア・アジアパラ競技大会推進特別委員会県外調査

第 25 回夏季デフリンピック競技大会東京 2025(11 月 15 日から 26 日)は 80 か国・地域から 3000 人規模の選手団(男性 2014 女性 1067)、19 会場、21 競技が実施され、ボランティアは 3,500 人(当初 3000 人の予定に対し応募 1 万 9 千人)、東京 2020 のボランティアレガシーネットワークが機能したことは本県も目指すべきところです。サポーターは様々な形(小口も OK(営業努力)、企業も PR 効果より CSR)で 160 社超などを国立オリンピック記念青少年総合センターに構えるデフリンピックスクエアにて伺いました。

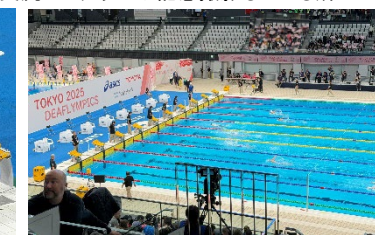
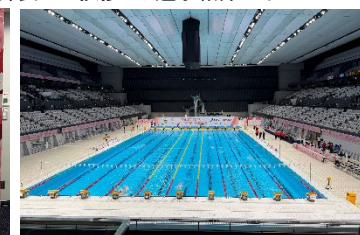
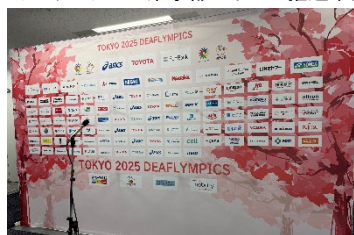
東京 2020 オリンピック会場になった江東区のアクアティクスセンターでは選手や VIP の動線、スタートの聴覚障がい者に対する配慮、施設整備など実際の競技会場の運営方法等について聴取しました。



デフリンピックは聴覚障害を持つ皆さんのオリンピック(パラリンピック)にはろうあ者の競技種目がありませんで、4 年に一度開催され、原点は 1924 年のパリでの国際サイレント大会で、今回日本初の開催であり第 1 回のパリ大会から 100 周年となる記念大会です。



●スクエアにて東京都スポーツ推進本部長のご挨拶 ●選手紹介のボードには稲沢の吉田琉那さんの名前も ●文化の交流プログラムや記念撮影もいたる所



●アクアティクスセンターのプレス室に隣接するインタビューコーナー ●開会前日のプールでは練習や記念撮影も ●稲沢の吉田選手も出場

STEP 21

県政 2025R07



REPORT

あいち民主県議団

すずき純

鈴木じゅん事務所 〒492-8229 稲沢市稲島 10-82

2512

Tel 24-6600 Fax 23-0791 suzukijun@step21.net



伊藤専務理事から天野団長に陳情書を手交

■愛知県商工会連合会 意見交換会

鈴木が会長を務める**あいち**

民主県議団中小企業政策振興議員連盟で、愛知県商工会連合会の伊藤専務理事をお招きして県要望など意見交換をさせて頂きました。専務理事からは商工会加盟の状況では脱会340件の内4割が倒産・廃業によることなど実態を交えながら①小規模事業対策予算の拡充・強化、②小規模事業者への伴走型支援体制の強化、③中小・小規模事業者への金融支援、④同事業継続力強化計画(BCP)の普及促進に向けた支援など重点の説明があり、コロナ禍のゼロゼロ融資の資金繰り、BCPの実践に必要な費用助成制度の創設(重点支援交付金)、価格転嫁、組織率の緩和、大型店・チェーン店への対応など意見交換させて頂き、新しい視点も含めて議連(団)として課題解決に向けて委員会などを通して取り組んでまいります。

■NN キャラバン 農業農村整備に関する予算説明・意見交換会

農林水産省との意見交換に昨年度に引き続き参加しました。農林水産省農村振興局設計課組織グループの渡邊調査官は昨年度まで東海農政局農村振興部設計課長を務めており、引続き濃尾用水 3 期事業に係る提案をお聞き頂き、県幹部の皆様にもコスト高の中の予算確保をお願いしました。他の改良区からも老朽化と耐震化の要請や農転規制などの提案があり、渡邊氏からは予算確保に全力を尽くすなどと回答がありました。



■連合愛知尾張南地協定期大会

働く仲間の連合愛知尾張南地域協議会の第 36 回定期総会が開催され出席しました。地協代表を務める後藤靖豊田合成労組執行委員長の挨拶の中で、スローガン「**仲間の力を合わせ安心社会を築こう～働く人や地域の頼りになる存在へ～**」が紹介されました。また、7 月の参議院選挙の取組や私たち政策推進議員との連携、先月行われた稲沢中学校の体育館のペンキ塗りが「地域に根差した顔の見える活動」として紹介頂く等々、最後は“明るく”“楽しく”“元気よく”共に頑張ります！の後藤代表のキャッチフレーズでした。



8日夜青森県東方沖で M7.5 の地震が、 壊災し最大震度 6 強を観測後、 初の北海道・三陸沖後発地震注意情報※を発表、大分大規模火災など不安な世情ですが、来年は丙午の勢いに乗って…今年もお世話になりました。来年も宜しく願います。未来へつづくまちづくりへ一生懸命動きます。愛知県議員 鈴木じゅん

●第28回そぶえイチョウ黄葉まつり

快晴のなか実行委員会会長澄川祖父江町商工会会長はじめ関係の皆様のご尽力により盛大に開催されました。オープニングは山崎地蔵太鼓の迫力あるパフォーマンス、色々な出店もあり、また当日は展望台の方で旅サラダの中継もありの大賑わいでした。



●連合愛知尾張南地協クリーンキャンペーン

清掃は7班に分かれて鈴木は市役所から南に横地を
通って稲沢西春線を東に進むコースで、可燃、不燃、
プラ容器、発火物(ライター等)に分別、ペットボトルや
缶ビールなど意外と多くごみ袋は満杯でした。王子マ
テリア労組のご家族と星野市議と楽しく参加しました。



●尾張大國靈神社新嘗祭

尾張大國霊神社(山脇敏夫宮司)国府宮様の五穀豊穰に感謝する新嘗祭が農業奉賛会(大津幸博会長)行事として斎行され鈴木も参列し本年の五穀豊穰に感謝し国府宮様の弥栄と JA 愛知西の皆さんはじめご列席の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。



●宮田用水土地改良区水神祭(かんがい完遂感謝祭)

犬山頭首工管理所戴下所長、県尾張農林水産事務所辻所長、同一宮支所土田支所長、海部農林水産事務所竹内所長はじめ木津、羽島、福田悪水の土地改良区理事長、県土連酒井総務部長の皆様にご臨席を頂き齋行し、実りの秋のかんがい完遂に感謝しました。

